

## 令和8年度 2学期始業式 校長式辞



皆さんおはようございます。長く、そして暑かった夏休みが終わりました。夏休み期間中、大きな事故などなく、今日の始業式に皆さん元気に登校してくれましたことに感謝します。

はじめに、令和8年熊本地震並びに令和8年8月千葉豪雨により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の皆様が一日も早く安心した生活を取り戻されますことを心より願いたいと思います。

地震だけでなく豪雨による災害でも、我々の想定を超える被害がでている状況でもあります。私たちは、今後起こる災害へいかに備えるかを改めて考えなければならないと思います。

私はこの夏休み、県下の防災ジュニアリーダーの皆さんと宮城県での支援活動に参加しました。東日本大震災で被災された方から色々な話を伺ったなかに「災害発生時は瞬時にいろんなことを判断しなければならない。」という話がありました。

災害発生時は、刻々と変化する状況の中で瞬時にさまざまな判断を下さなければならない。避難のタイミングや安全な場所の選択など、一つ一つの決断が場合によっては多くの人々の命を左右することがある。災害発生時はまさにパニック状態。瞬時の判断、それはその場になって誰でも出来るものかと言えばそうではない。でもそのためにも、日頃から正しい知識と冷静な判断力ができるための学びを深め、そしてもしこうなったらどうすればよいかと想定しておくことが重要であり、それが災害時に慌てず適切な行動をとることができ、人命を守ることにつながる。このような準備の大切さは、防災だけでなく皆さんの日常生活の中でも緊急時の対応として大切なことなので、皆さんも少し考えてみてください。

さて、今日から2学期です。3年生は入試や試験が始まります。2年生は修学旅行、1年も類型選択に向けた時期です。2学期の皆さんの一層の頑張りを期待して、挨拶とします。

表彰伝達式

